

主な内容

特集『横手の救急医療』②～⑤ 全国川サミット⑥⑦ 補正予算⑧
行政報告・行政情報便⑨～⑫ 地域の話⑬ 情報・いどばたプラザ⑭

N
E
W
S
North
East
West
South

地域の話

ニュース

東西南北

「ホップッ、プー」雨も吹き飛ばす祭りの熱気

■2009大雄サマーフェスティバル（大雄）

7月25日、大雄運動公園で『2009大雄サマーフェスティバル』が開催され、6,000人近い来場者で賑わいました。

今年は大雄地域特産のホップにちなみ、『大雄ホッパー大会』と名付けられた新企画が登場。レーンに置かれたホップの花を「ホップッ、プー」の掛け声に合わせて吹き飛ばし、飛んだり転がったりした距離を競うというもの。チャンスは1人1回とあって、参加者は真剣な表情で競技に挑み、中学生以上の部門では240cm、小学生以下の部で197cmの大会記録が生まれました。



雨の中での打ち上げ花火

今年も、恒例のキリンドラフトカーによる生ビールの格安販売をはじめ、おいしい屋台が軒を連ね、ストリートダンスや大雄太鼓、お楽しみ抽選券付きの餅まき、高校生マジシャンによるマジックショーなど催しは盛りだくさん。最後は、歌謡ショーと打ち上げ花火が夏祭りを盛り上げ、時おり降る雨に負けないほどの熱気が、会場内にあふれていました。



「ホッパー大会」でホップの花を吹き飛ばす子どもたち



若者たちの熱気あふれるストリートダンス

日本の夏の風物詩、線香花火が生み出す可憐な光

■第6回よこての全国線香花火大会（横手）

7月25日、『第6回よこての全国線香花火大会』が開催され、会場となった蛇の崎川原は浴衣姿の家族連れなど約3,000人で賑わいました。安価で多く流通している外国産の花火ではなく、伝統的な国産花火を楽しんでもらおうと市観光協会などの実行委員会主催で始まったこの大会。会場では約12,000本の国産線香花火やたくさんの手持ち花火が無料で配られ、歓声をあげながら色とりどりの花火を楽しむ姿が見られました。

また、落下傘花火の打ち上げや携帯電話のカメラを使ったフォトコンテスト、線香花火長持ち大会などのイベントも開催。たくさんスタッフや参加者の熱気が花火開始寸前まで降っていた雨も吹き飛ばす、元気いっぱいの大会となりました。



国産線香花火が生み出す可憐な光にじっと見入る



次々と打ち上がる落下傘花火を夢中で追いかける子どもたち





～救急医療の仕組み～

第一次救急

■入院や手術を必要としない医療
⇒かかりつけ医や休日当番医などがこの役割を担っています

第二次救急 (24時間体制)

■入院や手術を必要とする重症傷病者に対する医療
⇒横手市では

〔平鹿総合病院
市立横手病院
市立大森病院〕
がこの役割を担っています

第三次救急(24時間体制)

■二次救急では対応できない重篤な疾患や多発外傷に対する医療
⇒県内では秋田大学医学部附属病院がこの役割を担っています



より高度な医療が必要



救急搬送に対応する救急センターなどの様子(右上より／写真協力: J A 秋田厚生連 平鹿総合病院)

地域連携が生む横手の救急医療体制

以前、『救急患者のたらいまわし』に関する報道が注目を浴びました。近くの医療機関での受け入れが叶わず、処置が遅れたり、亡くなってしまうという痛ましい内容でしたが、それと同時に救急医療の抱える様々な社会背景も浮き彫りとなりました。万が一のとき、安心して救急医療を受けることができるのか。現状を知ることが、救急医療の抱える問題について、あらためて考えてみましょう。

救急医療で救われる命、
その救急医療を守るために私達ができること

横手の救急医療

特集

今、あらためて考える



9月9日は9(きゅう)と9(きゅう)で『救急の日』。救急業務や救急医療に対する理解と認識を深めてもらうことを目的に昭和57年に定められました。また、この日を含む1週間を『救急医療週間』(今年は9月9日～12日)とし、全国各地で救急に関する様々な行事が実施されています。横手市でも今年は9月12日に『救急フェア・救急のつどい in 横手09』が開催されます。開催を前に、横手市の救急医療の現状や救急時の対応、安心できる救急医療を持続するための様々な課題などについて検証しました。

interview

かかりつけ医を持つと同時に、救急医療への理解を

横手市の救急医療体制の整備について協議することを目的とした『横手市救急医療対策協議会』では、救急医療体制の充実に向けた取り組みを行っています。

市民のみなさんには、信頼できる『かかりつけ医』を持つことをおすすめします。家族構成や体質などが分かっている医師に、健康や病気のことをいつでも相談できるようにしておけば、万が一のときも早期治療や適切な病院の紹介を受けることができます。

また、病院での時間外診療は便利な時間延長サービスではなく、あくまでも救急医療だということを理解し、家庭でも受診の必要性などについてある程度の判断ができる知識を持つことが大切です。



西成医院 院長

西成 忍
にしなり しのぶ

秋田県医師会の常任理事や横手市医師会会長を歴任。横手市救急医療対策協議会の会長を務め、各分野との連携を基礎とした地域医療の発展に尽力。

▼横手の救急医療体制

救急医療は、各医療機関が役割に応じて、第一次救急から第三次救急(上図)を分担して受け持っています。それらがバランスよく運用され、将来にわたって安心した救急医療を受けることができるよう、横手市には医師や消防、行政関係者による『横手市救急医療対策協議会』が設置されており、休日当番医の実施や『救急フェア』をはじめとした救急医療知識の普及啓発などに力を入れています。

また、救急患者が集中する

平鹿総合病院と横手市医師会が連携し、医師会の医師が、平鹿総合病院の当直スタッフとして夜間救急の診療を行う『診療参加型病診連携』という取り組みも行われています。

【診療参加型病診連携】

平日、午後6時～8時
日曜・夜間小児救急外来
(小児科の専門医による救急外来です)
※お急ぎでない方は、平日時間内の受診をお願いします

救急医療の現状とそれを支えているもの

全国的な医師不足が叫ばれる中、救急医療関係者は救急患者を救うため、限られたスタッフで24時間体制の任務に当たっています。特に、夜間や休日の救急医療は医師が当番制で担当するため、当番医は通常の勤務に引き続き救急の当直業務に入ります。もちろん、自分が専門とする診療科以外の診療もしなければなら

りませんし、その精神的・肉体的ストレスが日々負担となつて蓄積しています。これが続けば、現場で活躍できる医師が減り、残った医師の負担が増えます。負担が増えるとともに医師不足が進み、救急医療体制そのものの存続が危うくなるという悪循環に陥つてしまっています。

平成20年度に平鹿総合病院、市立横手病院、市立大森病院の3病院が受け入れた救急患者数は31,685人。平成19年度と比較すると減少していますが、1日当たり約87人

の方が救急医療を利用しています。このような状況の中、横手市の救急医療は、関係機関の連携と努力により、しっかりと守られています。現在の救急医療を支えるもの、それは救急医療に携わる関係者のプライドと自己犠牲であるといっても過言ではありません。救急医療を含めた地域医療体制を維持していくためには、病院間や医師会、消防本部との連携だけではなく、地域住民のみなさんの理解と協力が不可欠な状況となっています。

市民の命を守るという使命とプライド

当院には、横手市管内の救急車の7割以上が搬送されます。現在地に移転後、特に市外からの救急患者数も増加していますが、横手市にいわゆる『たらいまわし』はありません。全ての命を救うことが私たちの使命であり、全員がそのプライドをもって業務に当たっています。

しかし、激務による医師やスタッフの疲弊は甚大であり、救急医療をギリギリで支えているという実情もあります。

救急医療などについてご理解いただき、みなさんと一緒になってより良い地域医療を作り上げていくことが大切です。横手はその可能性があるまちだと思います。

interview

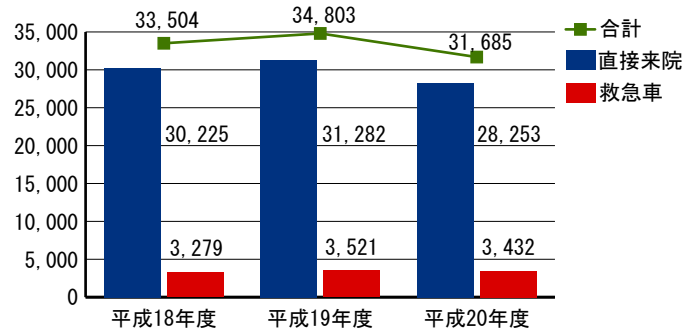


J A 秋田厚生連
平鹿総合病院 院長

平山 克
ひらやま かつ

平成20年4月に院長に就任。横手市医師会や横手市救急医療対策協議会の副会長を務め、地域に開かれた病院運営を行っている。

〔市内第二次救急医療施設の救急患者受入状況〕



救急医療を守るために私達ができること

『コンビニ受診』という言葉をご存知でしょうか。これは、「日中は用事がある」などの理由で、夜間や休日の救急外来をコンビニのように気軽に利用することを指しますが、これが増えると、スタッフの負担も増し、重症患者への対応に支障をきたすことがあります。夜間・休日救急医療の誤った利用を控えるように心がけましょう。

もちろん、これは翌日の診療時間内受診などでも差し支えない方への呼びかけであり、急を要する場合や、翌日の受診でよいか迷う場合などは、ぜひ受診してください。特に、子どもは特有の様々な症状について親だけの判断では対応できないケースがあります。子どもの体調に変化があったときに適切な対処ができるよう、普段から相談のできるかかりつけ医や子ども救急電話相談（下記参照）などを上手に活用することで、大切な子どもの命を守りましょう。

夜間・休日救急医療の誤った利用をやめましょう！

～コンビニ受診がもたらす影響～

（誤った利用の例）

- 単に待ち時間が少なく、優先して診てもらえるような気がするので受診する
- 日中は用事があるので夜間に受診する
- 翌日の日中の受診でもいいが、念のため受診してみる
- 平日は仕事が休めないで受診する

（誤った利用をする人がたくさんいると…）

- 重症患者への対応が遅れる
- 救急医療体制の維持が困難となり、安心して救急医療を受けることができなくなる
- 医療費が膨らみ、保険料などの負担が増える

※市立大森病院が、平日の夕方5時から7時まで内科の診察を行う『夕暮れ診療』は、仕事などの都合で午前の診察時間に来院できない方のために行っている通常診療です。

【救急】急場の難儀を救うこと
（広辞苑より）

本当の『急場の難儀』を救うことができれば、救急の意味がなくなってしまう。『救急』を意味のあるものにできるかどうか。これからは安心して救急医療を受けられるのかどうか。そこには、利用する私達にしか解決できない大きな課題もありました。9月9日は『救急の日』。地域にとってなくてはならない救急医療を守るため、私達ができることを考え、一つずつ実践していきましょう。

子どもの急な病気・けがなどで受診を悩んだら

こども救急電話相談

#8000
または 018-884-3373

経験豊富な看護師から子どもの症状に応じた適切な対処の仕方や、受診する病院等のアドバイスを受けられます

相談時間 【毎日】19:30～22:30

（秋田県・秋田県医師会）

救急フェア・救急のつどい in 横手 09

期日：9月12日（土） 会場：秋田ふるさと村ドーム劇場他

救急フェア 12:00～16:00

- 高規格救急車の展示
- 心肺蘇生・応急手当の体験コーナー
- 子どもたちによる未来の救急車消防車絵画パネル展示
- 救急ポスターパネル展示
- AED（自動体外式除細動器）・気管挿管チューブ展示
- 血圧チェックコーナー



救急のつどい 13:30～16:00

- 講演『新型インフルエンザの現状とその対策』（講師）県平鹿地域振興局福祉環境部長 永井伸彦氏
- 横手市消防職員による応急手当普及啓発寸劇『かんとくんの応急手当～夏休み編～』
- 未来の救急車消防車絵画受賞者表彰
- 明照保育園によるマーチング演奏
- 横手の特産品や温泉宿泊券が当たる抽選会



昨年の「救急のつどい」の様子

主催／横手市救急医療対策協議会 共催／秋田県平鹿地域振興局福祉環境部、横手市、横手市消防本部
問合せ／横手市救急医療対策協議会事務局（市福祉環境部保健衛生課内 ☎35-2185）

あなたも救える大切な命

～AED（自動体外式除細動器）について～

AEDは心臓を正常なリズムに戻すための医療機器で、装着すると自動的に心臓の動き（心電図）を診断し、必要な方だけに電気ショックを流す安全な仕組みとなっています。

市内の公共施設や病院・民間事業所などに218台設置されており、横手市消防本部ではAEDの使い方も含めた救命講習会も実施されています。すでに市民の4人に1人が修了されている講習ですので、ぜひご参加ください。



【定期普通救命講習会】

- ・毎月第3日曜日 9:00～12:00（3時間）
- ・毎月9、19、29日の3日間 18:00～19:00（1時間）

※出張講習も行っています
問合せ／横手市消防本部救急課 ☎32-1247



大切な命を救うために救急車の適正なご利用を

救急において大切なのは、周りにいる人がいち早く手を差しのべることです。近くで誰かが倒れたとき、「大丈夫ですか」と声をかけてくれる方が増えていけば、より安心して暮らすことのできる地域づくりにつながっていくと思います。命はかけがえないもの。勇気と優しさをもって、地域を見守る目を養いましょう。

また、救急の必要性・重要性は高齢化とともにこれからも高まっていくと予想されます。救急は、限られた人員や救急車で行われていますので、本当に救急を必要としている人の命を救うために、救急車の適正な利用にご協力ください。

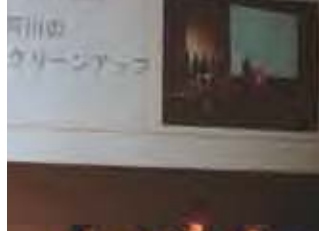
interview



横手市消防本部
救急課 課長

伊藤 弘明
いとう ひろあき

救急救命士として活躍。現在は、横手市の救急業務の統括をするとともに、救急医療知識の普及啓発に力を入れている。



基調講演をした石川好氏（右上）市内小・中学生などによる事例発表では研究成果や川とのふれあいの実践などについて報告しました



◆1日目（7月24日）
上畑温泉「さわらび」で全国川サミット連絡協議会総会と首長サミットが行われ、国土交通省河川環境課長の中嶋章雅氏が最近の河川環境をめぐる情勢などを話題提供し、情報交換を行いました。

◆2日目（7月25日）
秋田ふるさと村に会場を移し、山間の川の源流をイメージさせる御嶽清流太鼓の力強い演奏で開幕。参加自治体で紹介されたあと、作家の石川好氏が『川と人々のくらし』と題して基調講演しました。

午後は、吉田小スクールバンド部の楽しいマーチング演奏で開会し、川に関する取り組みの事例発表では、4組が調査・研究の成果や実践事例を紹介しました。横手南小のかじかつこクラブは横手川の環境とカジカガエルの生息状況との関連性など、山内中の



五十嵐市長から全国川サミット旗を受け取る、来年度開催地の樽本・兵庫県加古川市長

わくわくフェア in おものがわ

家族連れなどで大賑わい



清流を下る麺。をすくい上げる流しソーメンは涼感満点



子どもたちは川遊びの定番・カヌー体験に挑戦

自然観察グループは17年間にわたり続けている水生生物調査の結果などを発表。雄物川中の1年生11人は総合的な学習の時間で川について学び川舟を製作した取り組みを、横手川水辺のふれあいフェスタ実行委員会の下村正樹副会長は、今年で8年目を迎えた横手川での交流活動の実践を報告し、川が自然や環境を考えた、人々の交流を生んだりするきっかけになっていることが話題提供されました。

◆3日目（7月26日）
雄物川河川公園で参加自治体の代表者による記念植樹が行われ、ソメイヨシノの若木

最後に、参加者を代表して五十嵐市長が「川と地域のかかわりや川との共生の方向を探り、川の恵みを後世に引き継ぐことを誓う」などとする共同宣言を読み上げ、来年度の開催地となる兵庫県加古川市の樽本庄一市長にサミット旗を手渡しました。

3本が川沿いの園路脇に植えられました。続いて、前日の事例発表で紹介された雄物川中の生徒たちが作った川舟の進水式が行われ、指導した船大工の佐々木養助さんが見守る中、川舟が雄物川に着水。早速、生徒とともに五十嵐市長も川舟に乗り込み、舟の出来映えを確かめていました。川とのかかわりを通して、様々な心のふれあいを確かめた3日間でした。

第18回 全国川サミット in 横手



雄物川中の生徒たちが製作した川舟の進水式

川がはぐくむ ひと・まち・こころ

山と川のあるまちから

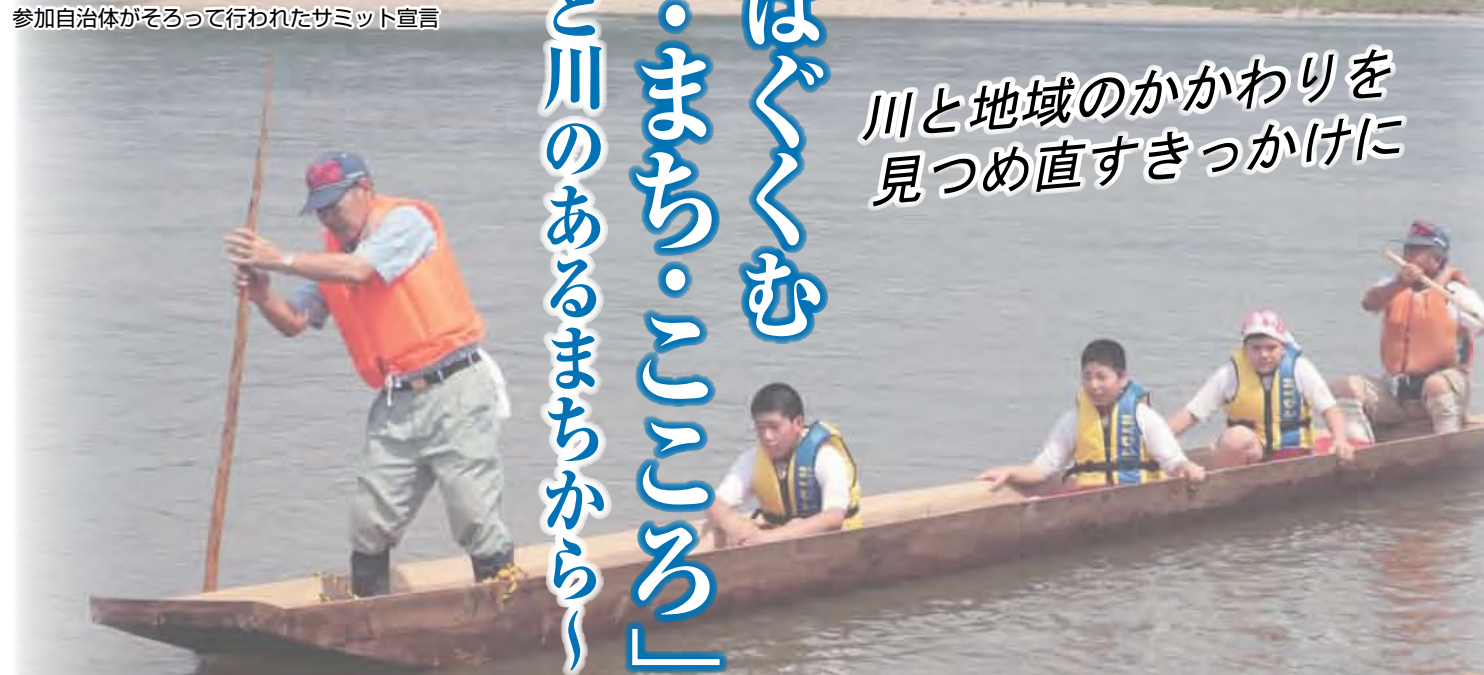
川と地域のかかわりを見つめ直すきっかけに



記念講演で川にまつわるエピソードを話す漫画家の矢口高雄氏



参加自治体がそろって行われたサミット宣言



雄物川河川公園にソメイヨシノを植えた記念植樹



同時開催の「わくわくフェア in おものがわ」も大盛況

7月24日から26日までの3日間、『第18回全国川サミット』が横手市を会場に開催されました。全国川サミットは、一級河川と同じ名称または一級河川の流域にある全国の自治体が集まり、川の恵みや人々のかかわりを生かしながら、川と共存するまちづくりをともに進めることが目的。今回は「川がはぐくむ『ひと・まち・こころ』」と山と川のあるまちから」をテーマに、参加自治体間の情報交換や講演、市内の小・中学生や団体による事例発表などを通して、川を活かしたまちづくりの意義を考えました。

◆第18回全国川サミット参加自治体
茨城県取手市・群馬県みなみ町・東京都江戸川区・岐阜県揖斐川町・岐阜県白川町・兵庫県加古川市・兵庫県猪名川町・新潟県長岡市・横手市
《雄物川流域自治体》
湯沢市・大仙市・美郷町・羽後町・東成瀬村

7月臨時市議会

経済の活性化と雇用の確保をめざし
大規模な補正予算が成立

横手市議会臨時会が7月21日、22日の2日間開催されました。国の経済危機対策として地方自治体に交付される臨時交付金や、国や県からの補助金で実施する事業などについて審議され、これまでに例のない大規模な補正予算が成立しました。そのあらましをお知らせします。

一般会計に15億円を追加

財源の大半は国・県支出金

今回の一般会計補正予算の総額は、15億6,222万6千円。その財源は「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」などの国からの交付金・補助金が13億6,098万円、「緊急雇用創出事業臨時特例交付金」などの県からの補助金が3,002万円と、国や県の補正予算に伴うものが大半を占めています。

さらに、林道整備や学校施設の改修では、新たに地方債（地方自治体による借入金）を発行して3,760万円を充てたほか、昨年創設されたふるさと応援基金（いわゆるふるさと納税）からも、およそ360万円を予算化しました。

地域経済の活性化に配慮

地域活性化・経済危機対策事業

経済危機対策事業では、6月市議会で承認された住宅リフォーム補助、住宅用太陽光発電普及促進事業に続き、テレビ難視聴解消事業、きのこの産地形成事業、商業・地域活性化支援事業などのソフト事業を新規に実施。また、緊急性の高い公共施設の改修や安全施設の整備、老朽化や統廃合などで使用されなくなつた施設の解体などが盛り込まれました。今後、本事業の目的である地域経済への配慮ということに気を配り、できるかぎり地域企業等の活性化につながる事業実施を心がけてまいります。

なお、6月市議会で議決された住宅リフォーム補助事業

雇用安定助成金を追加

緊急雇用経済対策事業

昨年度以降の景気の低迷を受け、継続的に取り組んでいる緊急雇用経済対策では、引き続き市役所での臨時職員の雇用を下半期でも実施。今回の補正予算では、学校統合準備事業、教育環境総点検・改善促進事業など5事業で、新たに10人の直接雇用を予定しています。

ふるさと応援基金を活用

その他の補正予算による事業

昨年度、制度化されたふるさと納税は「ふるさと応援基金」として積み立てており、寄付者の要望に添う形で30事業を予算化しました。地域の安全対策やイベントへの支援、保育施設や学校、生涯学習施設等での備品購入、福祉器具

の購入などを行います。そのほか、女性特有のがん検診推進事業、学校ICT環境整備事業（※）などは国や県の補正予算に伴う補助事業で実施し、林道後ヶ沢向田線の林道整備、里山エリア交付金事業の集落林道整備は県補助

金と地方債を活用して行います。現在改築中の山内中学校は、外構工事等の環境整備を地方債で実施します。

※ICTは情報通信技術の意味でITとはほぼ同義。この事業は、市内の小・中学校に電子黒板やデジタルテレビを導入するものです。

7月一般会計補正予算の主な内容

◎地域活性化・経済危機対策事業	
●公共施設解体整備事業	1億8,476万6千円
●特別養護老人ホーム施設改修費	1億1,016万円
●朝倉小学校学童保育施設建設事業	3,102万2千円
●十文字保育所増築事業	6,318万2千円
●旧東部斎場解体撤去事業	3,618万2千円
●きのこ生産20億円飛躍産地育成事業	8,713万7千円
●鍋ヶ沢牧場整備事業	1,610万円
●商業・地域活性化支援事業	800万円
●市営温泉施設施設改修費	6,918万円
●交通安全施設整備費	4,404万1千円
●橋りょう長寿命化対策事業	5,000万円
●消防公用車整備事業	1,297万3千円
●テレビ難視聴解消事業	1,200万円
●小学校施設設備改修事業	5,869万7千円
●中学校周辺環境整備事業	5,943万9千円
●雄物川民家苑補修事業	1,359万8千円
●体育施設等改修事業	7,485万3千円
◎緊急雇用経済対策事業	
●緊急雇用対策事業（市臨時職員の雇用）	1,204万4千円
◎その他国・県の経済対策に伴う補助金・交付金による事業等	
●法人市民税還付金	5,697万円
●新型インフルエンザ対策事業	1,804万1千円
●がん検診事業	1,267万3千円
●林道開設事業	3,000万2千円
●里山エリア交付金事業	2,941万円
●学校ICT環境整備事業	7,465万2千円
●小学校施設整備事業	5,869万7千円
●山内中学校改築事業	1,537万4千円
■一般会計補正額	15億6,222万6千円
■補正後の一般会計予算総額	497億6,615万9千円

「地域活性化・経済危機対策事業」の詳細は、市ホームページの経営企画課のページに掲載しています。

日ごろの鍛錬の成果を発揮

平成21年度横手市消防訓練大会

8月2日、雄平橋上流河川敷運動広場（十文字地域）で平成21年度横手市消防訓練大会（第62回秋田県消防協会横手市支部消防訓練大会）が開催されました。大会では、各地域の予選を勝ち抜いた団員たちが、3つの訓練種目で日ごろから鍛錬を積んだ技術を競い合いました。

十文字消防団は、9月3日に由利本荘市で行われる県大会の小型ポンプ操法の部とポンプ車操法の部に、横手市代表として出場します。



規律訓練で機敏、かつ正確な動作を見せる十文字消防団

平成21年度横手市消防訓練大会成績

- ◆規律訓練
 - 1位 十文字消防団 2位 平鹿消防団 3位 大森消防団
- ◆小型ポンプ操法
 - 1位 十文字消防団 2位 大雄消防団 3位 平鹿消防団
- ◆ポンプ車操法
 - 1位 十文字消防団 2位 雄物川消防団 3位 大森消防団
- ◆総合成績
 - 1位 十文字消防団 2位 平鹿消防団 3位 雄物川消防団

子育て世代と活発に意見交換

わんぱく館で『私のまちの市長室』を開催

7月23日、子育て支援センター「わんぱく館」で、子育て中のお母さんたちが集う『ママチャサロン』の利用者と子育てサポーターの皆さんによる『私のまちの市長室』が開催されました。

「横手の子育てで、良いこと、困っていること」をトークテーマに、18人が五十嵐市長と意見交換。サークルや広場があり活発、産科や小児科

が複数あるなどが良い点として挙げられた一方、保育料や医療費の負担が大きいとの声があり、特に福祉医療（いわゆるマル福）制度の対象期間延長を要望する意見が出されました。また、駅前再開発事業で公共施設棟に設置が予定されている児童センターも話題となり、今後も情報交換や市として意見を聴く機会をもつ必要があるといったことが



たいへん活発な意見交換が行われました

話し合われました。

※意見交換の内容は、市のホームページに掲載します。

災害時応援協定として10件目

建築家協会と市が応急対策業務の協定を締結

8月3日、市役所南庁舎で横手市建築家協会（久米隆一会長・会員11社）と市との『災害時における応援対策業務の応援活動に関する協定』締結の調印式が行われました。

これは、災害発生時に被災した建物の状況調査や応急対策工法の検討などについて、専門的な知識と技術を持つ同協会の応援を受けることで、

人命にかかわる二次的災害の防止や迅速な応急対策が行えるようにするもの。また、豪雪時には倒壊危険家屋の把握などにより被害を最小限に抑えられる体制が整います。

市が民間団体と災害時の応援協定を結ぶのはこれで10件目。万一の事態に備え、市民生活の拠り所となる住居や建物の被害を、極力抑えられることが期待されます。

【訂正】市報よこて7月15日号、2ページの「横手市測量協会との災害時応援活動に関する協定締結」の記事中、市と協定締結した団体数の「11件目」は「9件目」の誤りでした。訂正してお詫びします。



握手を交わす建築家協会役員と五十嵐市長

十文字町発祥を再確認

第31回猩々まつり(十文字)

十文字町発祥の由来である『猩々の道標』(十文字駅前交差点)を語り継いできた猩々祭りが7月25日、通町・本町商店街で開催されました。

主催者の代表が猩々に扮し、商店街を練り歩いた後、保育所園児たちのよさこい踊りなどが披露されると、会場はおおいに盛り上がりました。また、揃いの浴衣姿の踊り手たちがひとつの輪になり、優雅な舞いで祭りに花を添えました。神輿渡御や抽選会、ラーメンの麺まきも行われイベント終了まで大勢の人で賑わいました。



猩々首頭にあわせ、色鮮やかな浴衣姿で舞う踊り手

横手やきそばも実験の材料に

科学お楽しみ広場(平鹿)

7月28日、浅舞小学校で『横手市科学お楽しみ広場』が開催され、市内の小学生186人が参加しました。

授業とはひと味違った実験やもの作りを通して、科学に興味を持ってもらおうと、市内小中学校の理科・科学教諭で組織する理科教育研究会が主催。液体窒素を使った実験やロボット製作、昼間の天体観測など9教室が行われたほか、保護者ブースでは「調理は科学」と題し、紫キャベツのゆで汁と横手やきそばの麺を使い、アルカリ性と酸性の化学変化を観察する実験が行われました。



やきそばの麺にカレー粉が入ると麺の色が赤く変化しました

健康がいちばん！

元気の出る健康まつり&夏祭り(大森)

8月1日、健康の丘おおもりで『元気の出る健康まつり&夏祭り』が開催されました。

会場では、川西保育所の園児たちによる『ひまわり太鼓』やYOSAKOIキッズ演舞、健康相談や認知症サポーター講習会などが行われました。また、三笑亭夢之助氏の講演『健康は笑いから』では、「何か一つ夢中になれるものを持とう！お喋りや笑いが脳のストレスを解消する！」など、楽しく健康について考えることができる内容が会場を笑いの渦に巻きこみました。



『親子de体操』では、親子で一緒に行える体操に挑戦(左下)



老人クラブ連合会バレーボール大会



7月22日、健康維持と交流による仲間づくりを目的に、横手市老人クラブ連合会バレーボール大会が横手体育館で開催されました。5地域から9チーム107人、最高齢は89歳の方も試合に出場し、日頃の練習成果を発揮しました。皆さん真剣なプレーのもと心地よい汗を流し、交流の輪を広げていました。

G・G大森愛好会、交歓大会で優勝(大森)



7月18、19日、青森県で『第21回東北・北海道ブロック グラウンド・ゴルフ交歓大会』が開催され、およそ800人ほどが参加しその腕を競い合いました。秋田県代表として団体の部に出場した横手市グラウンドゴルフ連盟大森愛好会が、日ごろの練習の成果を十二分に発揮して見事、優勝に輝きました。

地域の話題 NEWS東西南北

行政情報便

市民の皆さんとの協働による防雪都市づくりを進めています【町内会等除雪活動費補助金】

市では、町内会や集落等の団体に対し、市道や公衆用道路等の除排雪を行うための消雪パイプ等を設置したり、小型除雪機械等を購入する際の経費の一部を補助します。

補助対象経費と補助額

補 助 対 象 経 費		補 助 額
1. 消雪パイプ施設設置	①施設用ボーリングに係る経費	経費の2分の1以内(75万円限度)
	②揚水機設置に要する経費	経費の2分の1以内(25万円限度)
	③消雪パイプ施設の布設に要する経費	30 ^ト 以上100 ^ト まで 経費の2分の1以内(30万円限度) (100 ^ト を超える場合は、次の100 ^ト までが上記の率になります)
2. 融雪溝施設設置	①施設用ボーリングに係る経費	経費の2分の1以内(75万円限度)
	②揚水機設置に要する経費	経費の2分の1以内(25万円限度)
3. 除雪機械の取得	①小型除雪機の取得に要する経費	経費の2分の1以内(30万円限度)
4. 融雪機器の設置	①融雪機器の設置に要する経費	経費の2分の1以内(30万円限度)

補助要件等

- ・補助申請を行うためには、除排雪を行おうとする道路の延長距離や利用戸数に一定の条件があります。
- ・すでに流雪溝や消融雪施設が整備されている地区は補助対象になりません。
- ・緊急性や必要性を調査して、予算の範囲内で補助金交付の可否を決定します。

申込期間 9月1日(火)～18日(金)

- ・施設、機械等の管理運営のための経費(電気料、燃料費、修理費)についても、その一部を補助します。補助を受けるためには、10月末日までに除雪活動団体の届出をしていただく必要があります。

申 込 み 各地域局地域維持課維持管理担当

住宅を建設・購入される皆さまへ
保険や供託の確認をお忘れなく！

平成21年10月1日以降に引き渡される住宅には、法律により、事業者(建設業者)への保険または供託が義務付けられます。住宅を建設または購入される際は、対象の住宅がきちんと保険や供託の措置がとられているかを確認しましょう。詳しくはお問い合わせください。

問合せ

市建設部建築住宅課(横手庁舎内) ☎35-2224

市長面会日のお知らせ

- ◆日 時 8月26日(水)午前9時～10時30分
- ◆申込期限 8月21日(金)※1人につき15分程度
- ◆申込み・問合せ 市総務企画部市長公室秘書担当 ☎35-2111内線1034

【訂正とお詫び】

- 市報よこて8月1日号に誤りがありました。下記のとおり訂正してお詫びします。
- 3ページ下段、囲み記事の写真説明で「アンドナウ編集部の青山編集長」は「アンドナウ編集部の青山営業チーフ」の誤りでした。
- 9ページ上段、「栄光」の小田嶋梓穂さんの学年「田根森小5年生」は「田根森小6年生」の誤りでした。

議会を傍聴してみませんか

市議会9月定例会開催(予定)のお知らせ

傍聴を希望される方は、横手庁舎7階の傍聴席に直接お越しください。なお、団体での傍聴は事前に議会事務局までご連絡ください。



- ◆会 期 8月31日(月)から9月17日(木)までの18日間
- ◆日 程 8月31日(月)本会議【開会、議案上程ほか】
9月7日(月)本会議【一般質問】
9月8日(火)本会議【一般質問】
9月9日(水)本会議【一般質問、請願・陳情委員会付託】
9月17日(木)本会議【各委員長報告ほか、閉会】
- ◆時 間 午前10時から(17日は予算特別委員会終了後、開会)
- ◆場 所 横手庁舎6階議場(傍聴席は7階)
- ◆問合せ 市議会事務局(横手庁舎6階) ☎32-2535

いどばたプラザ

idobata plaza

「いどばたプラザ」は、市民団体やNPOなど行政以外からのお知らせを掲載するコーナーです。掲載を希望する場合は、発行日の15日前までに内容がわかるものをお寄せください。ただし10月1日号については締切日が9月8日となりますので、ご了承ください。

情報

information

心の健康研修会『精神医療福祉の現状と課題』
 ●日時／8月21日(金)午後2時45分～4時30分 ●場所／横手セントラルホテル ●対象／精神医療に関心のある方
 ●問合せ／精神保健福祉協会横手支部 ☎35-5781

夏の親子こづかい教室
 ●日時／8月21日(金)、①午前10時～②午後1時30分～
 ●場所／秋田県南部男女共同参画センター(神明町) ●受講料／子ども1人1,000円(こづかい帳・ガイドブック付)
 ●定員／各10組(先着順) ●持ち物／筆記用具 ●問合せ／生越さん ☎090-8206-7194

『リンパマッサージフットケア』説明および無料体験会
 健康管理や職業として役立たい方におすすめです。
 ●日時／8月23日(日)・8月25日(火)、午前10時～午後1時～※事前予約が必要です ●場所／横手市就業改善センター ●問合せ／浅利さん ☎090-7795-9286

先進地域視察『EM菌を使用した生ごみの堆肥化と土作り』
 ●日時／8月25日(火)午後2時～4時 ●場所／ジュネス栗駒スキー場内生ごみ処理施設 ●参加費／無料 ●申込期限／8月20日(木) ●問合せ／あきたエコマイスター県南協議会 照井さん ☎090-4314-3284

ディンプルアート(ステンド風 不思議塗り絵)教室
 ●日時／8月26日(水)①午前9時30分～正午、②午後1時～3時30分 ●場所／かまくら館 ●参加費／2,500円(材料代、飲み物・お菓子付) ●定員／各10人程度 ●問合せ／ディンプルアート秋田横手事務局 戸さん ☎25-3560

『気軽にクラシック』ゾリステン・ドライエック里帰り公演2009
 ●日時／8月27日(木)午後7時開演 ●場所／かまくら館 ●入場料／2,000円(全席自由) ●問合せ／堀江さん ☎36-1055、Eメール:office@solisten-dreieck.com

絵画教室『彩の会』第14回作品発表会
 ●日時／8月28日(金)午前10時～午後5時、29日(土)30日(日)午前9時～午後5時 ●場所／かまくら館 ●入場料／無料 ●問合せ／嶋田さん ☎32-7487

横手おやこ劇場『こどもの音楽会』(ゾリステン・ドライエック公演)
 ●日時／8月30日(日)午後2時～※上演時間50分 ●場所／サンサン横手 ●会費／入会金200円、月会費800円(3歳以下無料) ●問合せ／横手おやこ劇場 ☎33-0812(火曜・金曜、午前10時30分～午後2時30分)

中西圭三
『チャリティーライブ』

ライブの収益金は児童虐待防止活動資金に活用させていただきます。

◆日時／9月5日(土)午後6時開場

◆場所／横手市民会館

◆料金／2,000円(前売り)

◆チケット販売／カシワヤ楽器、かまくら館

◆問合せ／吉田さん ☎23-1116



『清川の里夏祭り2009』開催
 ●日時／8月29日(土)午後6時～8時 ●場所／清川の里駐車場(清川町) ●内容／模擬店、横手ばやし演奏、盆踊りなど ●問合せ／清川の里 ☎33-2477

料理教室『手ごねパンと生パスタ作り』
 ●日時／9月1日(火)午前10時～午後2時 ●場所／旭ふれあい館 ●参加費／2,000円 ●申込期限／8月25日(火) ●問合せ／高橋さん ☎36-2852

講演会『おばあちゃんにやさしい公共交通を創ろう！』
 低料金で戸口から戸口へ送迎する新しい交通システムを考えます。
 ●日時／9月2日(水)午後1時30分～4時 ●場所／かまくら館 ●参加費／無料(申込み不要) ●問合せ／横手市の新しい公共交通を創る会 ☎23-5227

ほろっとキッズ『チャレンジ！雄物川カヌーツーリング』
 ●期間／9月5日(土)～6日(日) ●場所／保呂羽山少年自然の家、雄物川 ●募集対象／小学生(3年生以上)・中学生とその保護者、先着25人 ●参加費／2,500円(宿泊・食費・保険料込) ●申込期限／8月29日(土) ●問合せ／ほろっとキッズ 高橋さん(沼館保育園) ☎22-4511

نانの館 月例市民将棋大会
 5周年を記念しプロ将棋士による指導対局を開催します。
 ●日時／9月6日(日)午前10時～ ●場所／نانの館(十文字町バイパス通り) ●参加費／一般1,500円、高校生以下1,000円、初心者無料 ●問合せ／佐藤さん ☎090-3365-2720

心の生涯学習セミナー『心がつくる人生』
 心豊かな人生を送るための心づかいを考えます。
 ●日時／9月9日(水)・10日(木)、午後6時30分受付 ●場所／かまくら館 ●参加費／2,000円 ●申込み／横手モラロジー事務所 栗林さん ☎0183-62-0705

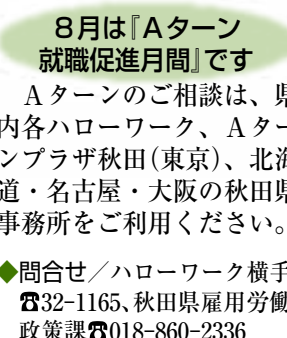
歌の好きな人集まれ ～思いっきり歌声喫茶～
 ●日時／9月10日(木)午後7時開演(6時30分開場) ●場所／レストラン煉瓦屋(寿町) ●参加費／1,000円(軽食付) ●問合せ／レストラン煉瓦屋 ☎33-2811

チャレンジ！キャンプ参加者募集！！
 ●期間／9月19日(土)～20日(日) ●場所／保呂羽山少年自然の家 ●対象／小学生 ●定員／50人(先着順) ●募集開始／8月24日(月) ●申込み／保呂羽山少年自然の家 ☎26-6011

8月は『Aターン 就職促進月間』です

Aターンのご相談は、県内各ハローワーク、Aターンプラザ秋田(東京)、北海道・名古屋・大阪の秋田県事務所をご利用ください。

◆問合せ／ハローワーク横手 ☎32-1165、秋田県雇用労働政策課 ☎018-860-2336



職場でのトラブルを相談で相談ください

秋田労働局では、職場でのいじめや不当解雇などについて、労働局長の助言や指導、紛争調整委員会によるあっせんを無料で行っています。

◆問合せ／秋田労働局総務部企画室 ☎018-883-4254

お知らせ 麻しん・風しんの予防接種はお済みですか
 対象の方にはすでにお知らせしておりますが、まだ受けていない方は早めに接種しましょう。

お知らせ 都市計画道路(中央線)事業計画認可図書縦覧中
 ●場所／十文字庁舎都市整備課、横手地域局地域維持課
 ◆問合せ／市建設部都市整備課 ☎42-5120

募集 パパママ教室参加者募集
 安心して出産を乗り越え、楽しく育児ができるよう、パパママ教室を開催します。

◆対象者／今年11月から平成22年1月までに出産予定の方
 ◆日程／内容／8月28日(金)パパの妊婦体験・妊娠中の食事のとり方、9月4日(金)マタニティビクス・先輩パパママとの交流会他、9月11日(金)赤ちゃんの沐浴練習

お知らせ 福祉就職総合フェア2009開催
 職員採用予定のある福祉施設

催し 果樹試験場参観デー
 果樹にふれ合い、楽しいひとときを過ごしてみませんか。
 ◆日時／9月5日(土)午前9時～午後3時
 ◆場所／秋田県農林水産技術センター果樹試験場(平鹿町醍醐)
 ◆内容／品種紹介と試食、土壌診断、苗木プレゼントなど
 ◆問合せ／県農林水産技術センター果樹試験場 ☎25-4224

講座 大曲技術専門校 スキルアップセミナー
 事業所等にお勤めしている方を対象とした講習会です。

◆1級電気工事施工管理技士実地試験準備講習／8月25日(火)・26日(水)、定員10人
 ◆写真編集とメール術講習／8月25日(火)・26日(水)、定員10人

お知らせ 骨髄バンク登録に
 献血キャンペーンに併せて、骨髄バンク登録を行います。

◆日時／8月23日(日)午前10時～正午、午後1時～4時
 ◆場所／イオンショッピングセンター横手南店
 ◆問合せ／横手保健所 ☎32-4005

お知らせ ホームヘルパー2級資格取得受講料の一部を助成
 ◆対象／現在離職中の市内在住者で、平成22年3月31日まで資格を取得できる方
 ◆申請方法／申請書を各地域局市民福祉課(横手地域局は福祉課)窓口へ提出。申請書は各窓口またはホームページからも入手できます。

◆問合せ／市福祉環境部社会福祉課 ☎35-2132

相談 就学相談会
 心身の発達などに心配のある子どもと保護者の方を対象に相談会を開催します。

◆日時／9月1日(火)～4日(金)午前9時～午後4時(事前予約必要)
 ◆場所／あさくら館
 ◆対象／平成22年度小学校入学予定の子どもと保護者
 ◆申込み／市教育委員会教育指導課 ☎35-2123

募集 市内を巡る『平日観光』に参加してみませんか
 ◆日時／9月4日(金)午前8時45分～
 ◆集合場所／市役所南庁舎向い防雪センター前駐車場
 ◆コース／境町・黒川コース(善明庵の松、高橋武左衛門誕生の地、萬榮寺、念仏塚、若宮権現、あねこ石、貴船神社、十王像など)
 ◆定員／先着20人
 ◆申込み／横手地域局産業振興課 ☎33-7111

お知らせ 国営平野農業水利事業による通水制限のお知らせ
 成瀬頭首工、幹線用水路工事のため通水が制限されます。

◆期間／9月中旬～平成22年3月上旬
 ◆取水・通水制限／成瀬頭首工、成瀬1号幹線用水路、皆瀬1号7号幹線用水路
 ◆問合せ／東北農政局平野農業水利事業所 ☎35-7781、秋田県雄物川筋土地改良区 ☎32-2244

募集 秋田県立大学『科目等履修生・聴講生』を募集
 平成21年度後期(10月から)の科目等履修生、聴講生を募集しています。

◆募集期限／8月28日(金)
 ◆申込み／県立大学秋田キャンパス ☎018-872-1500、本荘キャンパス ☎0184-27-2000

募集 市内を巡る『平日観光』に参加してみませんか
 ◆日時／9月4日(金)午前8時45分～
 ◆集合場所／市役所南庁舎向い防雪センター前駐車場
 ◆コース／境町・黒川コース(善明庵の松、高橋武左衛門誕生の地、萬榮寺、念仏塚、若宮権現、あねこ石、貴船神社、十王像など)
 ◆定員／先着20人
 ◆申込み／横手地域局産業振興課 ☎33-7111

募集 市内を巡る『平日観光』に参加してみませんか
 ◆日時／9月4日(金)午前8時45分～
 ◆集合場所／市役所南庁舎向い防雪センター前駐車場
 ◆コース／境町・黒川コース(善明庵の松、高橋武左衛門誕生の地、萬榮寺、念仏塚、若宮権現、あねこ石、貴船神社、十王像など)
 ◆定員／先着20人
 ◆申込み／横手地域局産業振興課 ☎33-7111

お知らせ 国営平野農業水利事業による通水制限のお知らせ
 成瀬頭首工、幹線用水路工事のため通水が制限されます。

◆期間／9月中旬～平成22年3月上旬
 ◆取水・通水制限／成瀬頭首工、成瀬1号幹線用水路、皆瀬1号7号幹線用水路
 ◆問合せ／東北農政局平野農業水利事業所 ☎35-7781、秋田県雄物川筋土地改良区 ☎32-2244

募集 秋田県立大学『科目等履修生・聴講生』を募集
 平成21年度後期(10月から)の科目等履修生、聴講生を募集しています。

◆募集期限／8月28日(金)
 ◆申込み／県立大学秋田キャンパス ☎018-872-1500、本荘キャンパス ☎0184-27-2000

休館日

お出かけ前にご確認ください

横手図書館	8月19・26日、9月1・2日
増田図書館	8月17・24・31日、9月1日
平鹿図書館	8月18・25日、9月1日
雄物川図書館	8月19・26日、9月1・2日
大森図書館	8月18・25日、9月1日
十文字図書館	8月19・26日、9月1・2日
山内図書館	8月15・16・22・23・29・30日
大雄図書館	8月16・17・20・24・27・31日
雄物川資料館	8月17・24・31日
ゆつぷる	8月無休
えがおの丘	8月17・24・31日
三吉山荘	8月18・25日
大森健康温泉	8月17・24・31日
ゆとりおん大雄	8月27日
南部エリア	8月17・24日
健康の駅トレーニングセンター	
東部	8月19・26日、9月2日
西部・南部	8月15・16・22・23・29・30日、31日午後
子どもと老人のふれあいセンター	8月17・24・31日

診療所

【増田地域】	
増田町診療所(耳鼻咽喉科)	
診 療 日	8月19・26日、9月2日(水)
診療時間	14:00～15:30
【雄物川地域】	
えがおの丘診療所	
診 療 日	8月19・26日(水)
診療時間	14:30～15:30
大沢診療所	
診 療 日	8月24日(月)
診療時間	13:30～14:30

献血日程

月日・地域	実 施 場 所	実施時間	種類
8月18日(火) 平 鹿	平鹿精機製作所	10:00～10:50	全血
	横手市役所 平鹿庁舎	11:10～12:00	
	西風苑	13:15～14:45	
	アスター工業(株)	15:00～16:30	
8月19日(水) 大 雄	横手市役所 大雄庁舎	10:00～12:00	成分
		13:00～16:00	
8月23日(日) 横 手	イオンスーパーセンター横手南店 (骨髓バンク登録会同時開催)	10:00～12:00	全血
		13:00～16:00	
8月28日(金) 横 手	(株)ツルタック	10:00～10:50	
	横手警察署	12:10～13:00	
	奥山ボーリング(株)	13:30～15:00	

乳児健診・予防接種

乳児健診・予防接種はお住まいの地域で受けてください

【横手地域】	
■場所 横手保健センター	
4か月児健診(平成21年4月生まれ)	
日 時	9月2日(水) 受付12:30～13:15
2歳児歯科健診(平成19年3月生まれ)	
日 時	9月1日(火) 受付13:00～13:30
【増田地域】	
■場所 増田地区多目的研修センター	
4か月児健診(平成21年4月生まれ)	
日 時	8月26日(水) 受付12:50～13:00
7か月児健診(平成21年1月生まれ)	
日 時	8月26日(水) 受付12:40～12:50
【平鹿地域】	
■場所 ゆとり館	
4か月児健診(平成21年4月生まれ)	
日 時	9月2日(水) 受付12:50～13:10
7か月児健診(平成21年1月生まれ)	
日 時	9月2日(水) 受付12:50～13:10
【大森地域】	
■場所 大森町高齢者等保健福祉センター	
4か月児健診(平成21年4月生まれ)	
日 時	9月2日(水) 受付12:45:～13:00
7か月児健診(平成21年1月生まれ)	
日 時	9月2日(水) 受付12:45:～13:00
1歳6か月児健診(平成20年1月～2月生まれ)	
日 時	8月19日(水) 受付12:00～12:15
【十文字地域】	
■場所 幸福会館	
4か月児健診(平成21年4月生まれ)	
日 時	9月1日(火) 受付12:50～13:20
12か月児健康相談(平成20年8月生まれ)	
日 時	9月1日(火) 受付9:30～9:50
1歳6か月児健診(平成19年12月～20年1月生まれ)	
日 時	8月20日(木) 受付12:50～13:20
3歳児健診(平成17年12月～18年1月生まれ)	
日 時	8月19日(水) 受付12:50～13:20
【山内地域】	
■場所 横手保健センター	
4か月児健診(平成21年4月生まれ)	
日 時	9月2日(水) 受付12:30～13:15
2歳児歯科健診(平成19年3月生まれ)	
日 時	9月1日(火) 受付13:00～13:30
【大雄地域】	
■場所 大森町高齢者等保健福祉センター	
4か月児健診(平成21年4月生まれ)	
日 時	9月2日(水) 受付12:45:～13:00
7か月児健診(平成21年1月生まれ)	
日 時	9月2日(水) 受付12:45:～13:00
1歳6か月児健診(平成20年1月～2月生まれ)	
日 時	8月19日(水) 受付12:00～12:15

休日当番医

8月16日(日)	針生皮膚科内科医院	平 城	☎32-9461
8月23日(日)	千葉小児科医院	寿 町	☎33-2256
8月30日(日)	熊谷医院	寿 町	☎32-2163

平鹿総合病院 日曜夜間小児救急外来☎32-5124

※都合により担当医師が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

8月16日(日)	無江医師(醍醐クリニック)	受付 18:00～21:00 診療 18:30～21:30
8月23日(日)	岡田医師(岡田小児科医院)	
8月30日(日)	石橋医師(石橋小児科医院)	

相談

【市内全地域対象】	
無料法律相談 ■場所 市役所南庁舎相談室	
日 時	9月16日(水) 13:00～15:00
問合せ	市総務企画部総務課☎35-2161
【横手地域】	
無料法律相談 ■場所 横手市社会福祉協議会	
日 時	9月2日(水) 10:00～15:00(要予約)
問合せ	横手市社会福祉協議会☎33-8668
心配ごと相談 ■場所 横手市社会福祉協議会	
日 時	8月20日(木) 9:30～12:00
問合せ	横手市社会福祉協議会☎33-8668
行政相談 ■場所 横手地域局1階1番窓口(受付)	
日 時	8月28日(金) 13:00～15:00
問合せ	横手地域局地域振興課☎32-2701
育児相談 ■場所 子育て支援センターなかよし	
毎週月曜～金曜日 9:00～17:00	
問合せ	子育て支援センターなかよし☎32-6933
社会保険年金相談 ■場所 横手地域局1階相談窓口	
毎週月曜～木曜日 10:00～12:00 13:00～15:00	
問合せ	横手地域局1階相談窓口☎32-2111内線2182
【増田地域】	
心配ごと相談 ■場所 増田地区多目的研修センター	
日 時	8月27日(木) 9:30～12:00
【平鹿地域】	
心配ごと相談 ■場所 ゆとり館	
日 時	8月19日、9月2日(水) 9:30～12:00
【雄物川地域】	
心配ごと相談 ■場所 雄物川コミュニティセンター	
日 時	8月19・26日(水) 9:30～12:00
行政相談 ■場所 雄物川保健センター	
日 時	8月20日(木) 10:00～12:00
【大森地域】	
心配ごと・行政相談 ■場所 大森コミュニティセンター	
日 時	8月25日(火) 9:30～12:00
【十文字地域】	
無料法律相談 ■場所 幸福会館	
日 時	9月7日(月) 10:00～12:00(要予約)
問合せ	十文字福祉センター☎42-5858
心配ごと相談 ■場所 幸福会館	
日 時	8月21日(金) 9:30～12:00
育児相談「相談のおもちゃ箱」 ■場所 睦合保育所	
日 時	8月26日(水) 15:30～
問合せ	子育て支援センター☎55-2255
【山内地域】	
無料法律相談 ■場所 山内福祉センター(ゆうらく館)	
日 時	8月28日(金) 10:00～12:00(要予約)
問合せ	山内福祉センター☎53-3009
心配ごと相談 ■場所 山内福祉センター(ゆうらく館)	
日 時	8月18日・9月1日(火) 9:30～12:00
【大雄地域】	
心配ごと相談 ■場所 大雄地域福祉センター	
日 時	8月21・28日(金) 9:30～12:00

人口と世帯

7月末日現在 (前月比)

人 口		世帯数	
総数	102,076人 (－81)		
男	48,565人 (－52)	34,093世帯	(－3)
女	53,511人 (－29)		

イ

Event Calendar

イベントカレンダー

8月15日～9月3日

8/15 (土)	横手市成人式(10:00～、横手市民会館) 横手送り盆まつり(～16日) 今泉祇園囃子(9:00～、十文字町陸合川前集落内・永泉寺前)
16 (日)	増田の盆おどり(19:30～、中七日町通り) たらいこぎ祭り(9:30～、真人公園沼) 第34回大森町盆踊り(19:00～、赤レンガ蔵周辺)
17 (月)	
18 (火)	ひらかまち盆踊り(19:30～、浅舞公民館前駐車場)
19 (水)	『葉月グラウンド・ゴルフ』オープン大会 日 時/8月19日(水) 7:30～8:30(受付) 場 所/大森グラウンドゴルフ場 参加費/500円 問合せ/大森グラウンドゴルフ場 ☎26-2601
20 (木)	
21 (金)	
22 (土)	横手まちなかウォーキングデー(9:00～、かまくら館サ ンルーム集合)
23 (日)	ふかまうちかくら 深間内神楽 江戸時代初期、関ヶ原 の戦いに敗れ、落ち延び てきた夫婦が深間内に住 みつき、この夫婦から神 楽を習ったのが始まりと いわれています。 大人たちによって演じ られる獅子舞や手巾脚絆 の道中姿の子どもたちが 舞う『早鳥舞』などを行 い、無病息災や五穀豊穡を祈ります。 日 時/8月23日(日) 20:00～ 場 所/深間内伊多子神社境内 問合せ/平鹿地域局産業振興課 ☎24-1118
24 (月)	
25 (火)	
26 (水)	
27 (木)	
28 (金)	
29 (土)	第8回きてたんシェひらかまつり、よこて軽トラ市 南部エリア無料開放日 期 日/8月29日(土) 内 容/休憩(入浴)やプールが無料でご利用 いただけます。 ※お部屋の貸し切りはできません 問合せ/南部エリア ☎26-3880
30 (日)	
31 (月)	
9/1 (火)	
2 (水)	
3 (木)	

親子でどうぞ～南部エリア無料映写会

- ◆上映時間/午後1時～
16日(日)「名探偵コナン 紺碧の棺」【107分】
23日(日)「ドラゴンボールZ 復活のフュージョン!!悟空とベジータ」【50分】
- ◆問合せ/南部エリア(大森町菅生田)☎26-3880

第8回 きてたんシェひらかまつり ■8月29日(土)

浅舞商店街を中心とした平鹿地域の産業全体の振興と元気づくりを目的としたお祭りです。よさこいやバンド演奏のほか、味覚広場や居酒屋・縁日コーナーも開設(16:00～)され、毎年たくさんの人で賑わいます。

◆日 時/8月29日(土) 15:00～

◆場 所/浅舞公民館駐車場

◆内 容/16:40 オープニングセレモニー

〔 保育園児による発表会
吉田小スクールバンドのマーチング
平鹿中吹奏楽部演奏、餅まきなど 〕

17:40 『つばさ』ミニコンサート

18:10 よさこい踊りの競演(第一部:子ども達、
第二部:各団体、第三部:団体合同)

20:50 きてたんシェ大抽選会

21:10 打ち上げ花火

◆問合せ/きてたんシェひらかまつり実行委員会
(平鹿中央商工会内) ☎24-1360

『よこて軽トラ市』 同時開催! 15:00～18:00

きてたんシェひらかまつりの会場で、農産物・加工品、商工業品を軽トラの荷台を使って販売する『軽トラ市』を開催します
◆問合せ/市マーケティング推進課 ☎45-5537

Pick アップ!!

たいゆう緑花園パノラマフェスタ ■9月6日(日)

ベゴニア、サルビア、マリーゴールドなど25万本の花々が咲きそろう『たいゆう緑花園』。今年は虹と雨の雫をイメージした花畑が1.3㍓という広大な敷地内に広がります。

花の見頃にあわせて、花畑の魅力をPRする『たいゆう緑花園パノラマフェスタ』を今年も開催します。みなさんお誘いあわせの上、ぜひおいでください。

◆日 時/9月6日(日) 10:00～15:00

◆場 所/たいゆう緑花園周辺

※駐車場はスタジアム大雄駐車場をご利用ください

◆内 容/押し花講習、無料記念写真プレゼント(先着50人)
子どものお花畑塗り絵コーナー
先着100人(一世帯1袋)に花の種プレゼント
※昨年同時開催した『実験農場秋野菜苗即売会』は行われません

◆問合せ/大雄地域局産業振興課 ☎52-3913

市報よこて

2009年(平成21年)
8月15日号
(No.93)

発行/横手市役所 0182-35-2111(代)

編集・デザイン/総務企画部 市長公室

〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号

TEL:0182-35-2162 FAX:0182-33-6061

ホームページアドレス/ <http://www.city.yokote.lg.jp/>